

3月7日 全校朝会（ミーティング）



3月の忘れてはいけない日

おはようございます。

いよいよ3月です。令和3年度も残りわずかです。今の学年のまとめをしっかりとしていきます。

さて、3月には、忘れてはいけない大きな出来事が2つあります。ひとつは、1945年（昭和20年）3月10日の東京大空襲。もうひとつは、2011年（平成23年）3月11日の東日本大震災です。東京大空襲では、戦争中の攻撃で飛行機から雨のようにたくさん落とされた焼夷弾という爆弾のために、東京の下町一帯が焼けて、10万人以上の方が亡くなりました。

東日本大震災では、大地震の後に起こった大津波のために、関東から東北にかけて太平洋側でたくさんの家が流され、1万5000人以上の方が亡くなりました。原子力発電所も被害を受けて、今もその後始末が続いています。大震災で家を失った方々は、住み慣れた土地を離れて、別の場所で暮らさなければならなくなりました。

どちらも、一度に多くの尊い命が失われた出来事ですが、人間の力で止めることができるのはどちらでしょうか。そうです。戦争です。地震や津波などの自然災害は、人間の力で止めることはできませんが、戦争は人間の力で止めることができます。宇宙ステーションから見た地球は、1つの青く美しい星で、国の境目などは見えません。これからは、世界の人々が協力して、地球全体の環境を守り平和に暮らしていく時代です。

そんな時代に、一部の地域で戦争が起こって、今、世界中で大きな問題になっています。これまでのように、世界中を巻き込んだ大きな戦争にならないように、話し合いで解決しなければなりません。人間の力が試されているのです。地震や津波などの自然災害は、人間が止めることはできませんが、人間の力で被害を少なくすることはできます。防災や減災という考え方です。また、地球温暖化による自然災害は、私たちが暮らし方を変えることで、抑えることもできます。

3月10日の東京大空襲と3月11日の東日本大震災、3月の忘れてはいけない2つの日は、どちらも、人間がその出来事から学んだことを、生かすことで、同じ被害を繰り返さないようにするという、大事な意味を持つ日です。みんなでそれを考える日にしたいですね。今日は、3月の忘れてはいけない日、3月10日と3月11日のお話でした。

今週の土曜日には、吹奏楽クラブの春コンサートがあります。市内のジョイントコンサートは今年度も中止となりました。今年は校内のコンサートも中止します。吹奏楽クラブのみなさんは、練習も十分にできない日が続く中、あきらめずに、こつこつと自主練習やパート練習を積み重ねてきました。その努力の成果を春コンサートで自信をもって発揮してほしいと思います。残念ながら、校内のみなさんには、映像で見ていただくこととなりますが、楽しみにしててください。